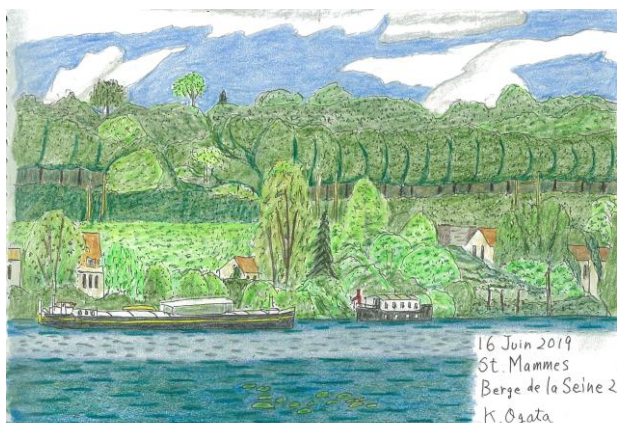


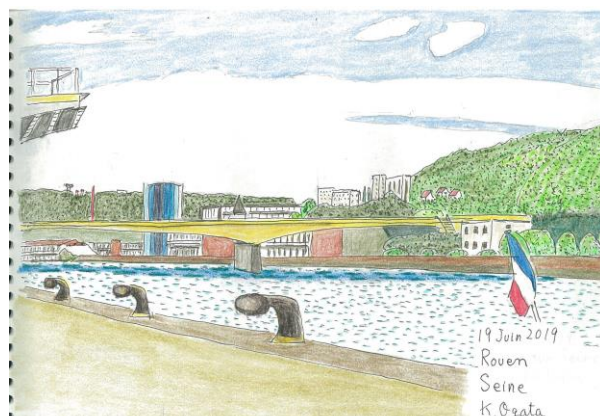
尾形耕太郎「色鉛筆スケッチ画展」 於：三信クラブ

期間：2020年2月3日(月)～4月30日(木)平日のみ 10時～16時

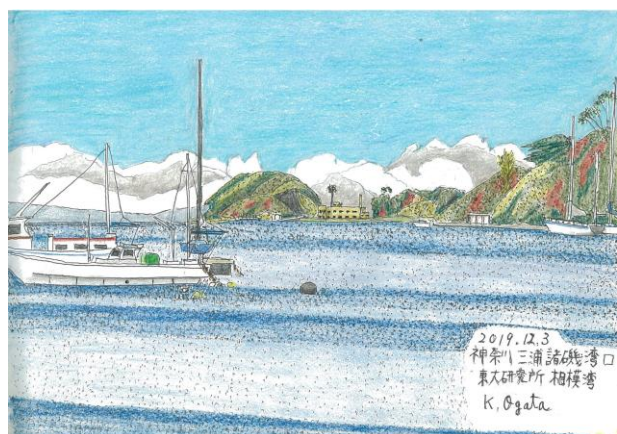
以下の4枚は期間中：固定展示するスケッチで、これ以外の各12枚を月ごとに入替え予定です。



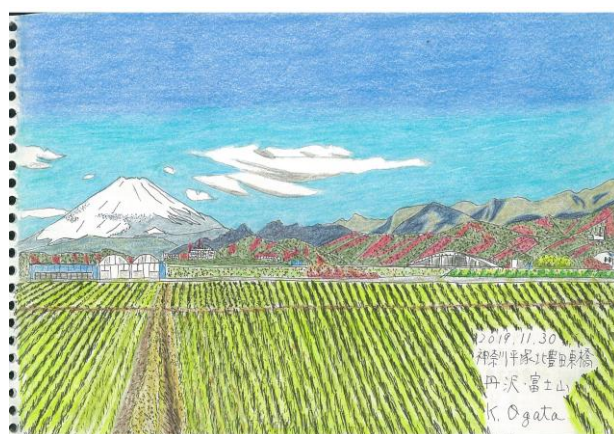
2019.6.15 フランス-サン・マメスの公園からセヌ川
(宿泊先からレンタサイクル 対岸に川船が停泊中)



2019.6.19 フランス ルーアン港のセヌ川
(メトロ駅から川沿いの遊歩道 晴れて暑かった)



2019.12.3 三浦市諸磯湾口 東大実験所(解体予定)
(油壺のヨット入出港時-目印の建物がなくなる前に)



2019.11.30 平塚市北豊田-東橋 富士山・丹沢
(平塚=伊勢原間で富士山が大きく見える場所)

私のスケッチ-キャリア

H19年2月、60歳直前から自宅に近い横浜市内の洋館建築や教会などでスケッチを始め、徐々に神奈川県内から全国各地、更にカナダ・フランスで見通しの良い場所から海・山・川などの風景スケッチを折り畳みのアルミチェアを持って、色鉛筆で行ったその日に出来上がるサイズ(A5)のスケッチブックを使って13年間で約700枚描きました。

電車・バスと徒歩で人が住むエリアから、場所を地元の人に聞きながら、春は桜や新緑、夏は暑さと雲、空気が澄む秋～冬は山沿いの紅葉など、その地域の天気予報を見て出かけています。

この間 H29年8月、10号以下の小さいサイズの絵が対象の公募展「第30回-日本の自然を描く展」に新潟県新発田からレンタサイクルで行って土手から描いた「加治川と飯豊山」の絵を A4 サイズに拡大して応募、入選しました。

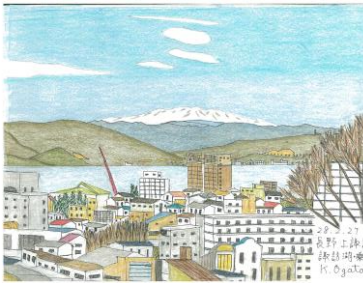
今回は昨年6月のルクセンブルグ・フランスへ14泊のスケッチ個人旅行時に描いたものや国内のスケッチを3年半ぶりに展示しています。

尾形耕太郎 (右の写真はH28年春)

WWW.littoral.jp kooogata@eos.ocn.ne.jp



山のスケッチ（山が見えない時もあり、行ってみないと分からない）



2 28.2.27 長野 諏訪湖・乗鞍岳
下諏訪駅近く 中学前からの景色



2 29.12.1 茨城下妻小貝川 筑波山
超寒いが 山が雲に隠れるので続けた



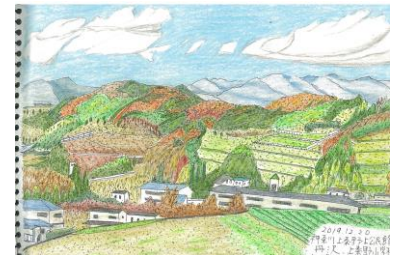
2 30.11.20 山北町谷峨 東名高速橋
紅葉を探すと、想定外の場所があった



3 30.12.30 平塚西郵便局-裏
あぜ道から丹沢の紅葉と富士山



2 R1.12.5 伊勢原あかね台 新東名JCT
団地裏から 下に丹沢と道路工事現場



4 R1.12.20 秦野渋沢 丹沢・紅葉
西からの丹沢-コミュニティバスが通う

川と 町なかのスケッチ（川：最も近寄れる、町中：見通しがきく所で）



4 30.11.10 静岡小山町鮎沢川
標高が高い溪谷の紅葉は早い



2 31.4.9 横浜鴨居 鶴見川・桜土手
自宅に近い土手から花見スケッチ



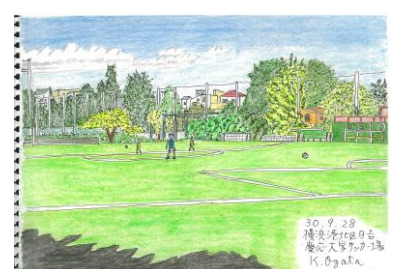
3 31.5.3 山梨大月・浅利橋 桂川
駅裏の川、でも新緑は美しい



4 29.6.16 埼玉入間-仏子・入間川
初夏の雲と川のせせらぎ風景



2 30.7.9 横浜野毛山 ランドマーク
公園で、涼しい木陰から夏の近景



3 30.9.29 横浜日吉 慶大サッカー場
練習時間の合間に記念文集用に描いた